



中国で流行する『ライブコマース』について ～富山県大連事務所の事例～

富山県大連事務所
副所長 川田 拓磨
(北陸銀行より出向)

1. はじめに

中国では日常生活においてスマートフォンアプリを利用する場面が非常に多く、電子決済や新型コロナウイルス行動規制下での行動管理などアプリが無いと不便極まりない状態です。

買い物もコロナ禍の影響と合わせり日用品から嗜好品まで、店舗よりアプリによる通販が主流になってきています。こうした中、他の通販アプリとの差別化のために「ライブコマース」という販売促進手法が現出してきました。

ライブコマースとは、各種通販アプリ上でのオンライン配信のことを指します。視聴者は、各社商品のPR中継放送を見ながら、同時に商品を購入することができます。別の言い方をすると、「スマートフォン上の生中継テレビショッピング」でしょうか。

今回は富山県大連事務所におけるライブコマース関連活動について、ご紹介します。

2. ライブコマースの内容

- (1) 富山県大連事務所では、富山県産品を輸入している大連や北京の輸入業者と提携してライブコマースを行っています。ライブコマースの出演者は次のとおりです。

中国の輸入業者	富山県産品を輸入している商社。 ライブコマースの主催者で、固定視聴者は数千人に上る。
富山県の生産者	ライブコマースでは商品の取扱方法や製造工程などを紹介する。
富山県大連事務所	ライブコマースにおいて中国の輸入業者と富山県の生産者を仲介する。 ライブコマースでは富山県の紹介・PRも行う。

- (2) 次に当事務所で行っているライブコマースの一般的な流れについて紹介します。

<例> 2022年5月30日(月) ライブコマース時間割(中国時間)

- 14:00 放送開始
 - ①富山県大連事務所による県内観光地紹介(瑞龍寺)
- 14:15 ②富山県生産者の商品・技法紹介
- 15:10 ③質疑応答
- 15:15 中国輸入業者からの商品説明等
- 15:30 放送終了

①富山県大連事務所による県内観光地紹介

放送開始後、まず富山県内の観光地紹介を行います。今回の例では、後半に高岡漆器の生産者との生中継が予定されていたため、高岡市や高岡の伝統工芸品の祖であると言われる前田利長公と縁が深い瑞龍寺を紹介しました。

また大連から富山県や高岡市への移動方法についても説明し、コロナ終息後の航空便再開を見越したPRも行いました。時には県内観光地を中継でつなぐこともあります。

②富山県生産者の商品・技法紹介

今回の放送では続けて富山県内の伝統工芸品生産者との中継を行いました。富山県の実業家には、商品の紹介に加え、工芸品に用いられている技法や歴史などについても説明していただいています。単に日本製の商品であるというだけでなく、歴史と伝統に裏打ちされた職人技の詰まった優れた商品であるということが、中国の富裕層に対して強く響くわけです。なお生産者・富山県大連事務所とも基本的にはすべて日本語で説明し、輸入業者が中国語に通訳しています。日本人が日本語で説明することで、日本で作られた「本物」であることを暗に裏付ける効果もあります。



【富山県の実業家による漆器の製造工程説明】

③質疑応答

ライブコマースのもう一つの大きなポイントとして、生中継中に視聴者からチャットで寄せられる質問に対し即時返答できることが挙げられます。

この日も視聴者から、「漆器に高温の液体を注いでも問題無いか」、「食器洗浄機で洗ってよいか」といった様々な質問が寄せられました。生産者がすぐその場で回答することで、視聴者に安心感や信頼感を与え、購買へのハードルを引き下げることにつながっていると思います。

この回では平日の日中という時間帯にもかかわらず、計3,208名の方に視聴していただきました。過去に実施した回でも、コンスタントに3,000名～5,000名程度の方に視聴されています。輸入業者は定期的に放送しており、固定ファンが毎回視聴するほか、SNSなどで事前に配信PRを行うことで、新規視聴者を集めています。



【放送終了直後の画面】

この回の総視聴者3,208名、「いいね」5,113回

3. おわりに

現在は新型コロナの影響で日中間の往来は極めて難しい状況にありますが、オンラインであれば気軽に交流することができます。ライブコマースを使えば、富山県の事業者が中国に出向かなくても様々な商品の販売拡大につながられる可能性があります。

富山県大連事務所では、ライブコマースは富山県産品や観光地の紹介を通して、たくさんの中国人に富山県の魅力を知ってもらえる絶好の機会と捉えており、引き続き有効活用していきたいと考えています。

<ご注意>文中意見は筆者の個人的見解であり、北陸銀行としての見解の反映ではありません。当レポートは作成時点の経済状況に基づき、情報提供のみを目的に作成したものです。

記載内容についてはご利用者のご判断と責任のもと、ご利用くださるようお願いいたします。

ほくりく長城会

海外ビジネス情報

発行：北陸銀行 ほくりく長城会事務局

〒920-0024 金沢市西念1-1-3 コンフィデンス4F

((株)人材情報センター内)

TEL: (076)254-6500 FAX: (076)254-6565

E-mail: info@chojo-hokugin.jp